



Cisco MDS 9000 シリーズ ファイバチャネル ゾンドライバ

シスコ ファイバチャネル (FC) ゾンドライバは、セキュア シェル (SSH) 経由でゾーン分割操作を実行します。

システム要件:

- Cisco MDS 9000 ファミリ スイッチ
- Cisco MDS NX-OS リリース 6.2(9) 以降

次のパラメータを指定して、シスコ FC ゾンドライバと検索サービスを設定できます。

表 1 *zoning_manager* の設定オプション

設定オプション = デフォルト値	説明
[fc-zone-manager]	
cisco_sb_connector= cinder.zonemanager.drivers.cisco.cisco_fc_zone_client_cli.CiscoFCZoneClientCLI	(StrOpt) ゾーン分割操作のサウスバウンド コネクタ。
fc_san_lookup_service= cinder.zonemanager.drivers.cisco.cisco_fc_san_lookup_service.CiscoFCSanLookupService	(StrOpt) FC San 検索サービス。
zone_driver= cinder.zonemanager.drivers.cisco.cisco_fc_zone_driver.CiscoFCZoneDriver	(StrOpt) ゾーン管理に使用する FC ゾンドライバ。
fc_fabric_names= CISCO_FABRIC_EXAMPLE	(StrOpt) ファブリックグループでファブリックごとに定義するシスコ ファブリック名。

シスコはストレージ エリア ネットワーク (SAN) ファブリック パラメータを、次の例に示すようにファブリック グループとして定義することを推奨します。

表 2 *zoning_fabric* の設定オプション

設定オプション = デフォルト値	説明
[CISCO_FABRIC_EXAMPLE]	
cisco_fc_fabric_address=	(StrOpt) ファブリックの管理 IP。
cisco_fc_fabric_user=	(StrOpt) ログインに使用するユーザ名。

表 2 *zoning_fabric* の設定オプション

設定オプション = デフォルト値	説明
<code>cisco_fc_fabric_password=</code>	(StrOpt) ユーザのパスワード。
<code>cisco_fc_fabric_port=</code>	(IntOpt) 接続ポート。
<code>cisco_zoning_policy=</code>	(StrOpt) 上書きされるゾーン分割ポリシー。
<code>cisco_zone_activate=</code>	(BoolOpt) 上書きされるゾーン分割アクティベーションの状態。
<code>cisco_zone_name_prefix=</code>	(StrOpt) 上書きされるゾーン名のプレフィックス。
<code>cisco_zoning_vsan=</code>	(StrOpt) OpenStack ゾーンで使用する VSAN。



(注)

シスコファイバチャネルゾーンドライバは、基本および拡張ゾーン分割モードをサポートします。ゾーン分割 VSAN には、`fc_fabric_names` パラメータと同じアクティブゾーンセット名を指定する必要があります。